



口加だより 12月号

発行元: 〒859-2502
長崎県南島原市口之津町甲3272番地
長崎県立口加高等学校広報研修部



口加高校HP

「口加で咲こうか! 令和から始まる口加 New Generation!」

★第2学年「修学旅行」に行ってきました!



2年1組松永真輝
私は修学旅行の4日間に一つの目標がありました。それは「いろいろな職業を見る」ということです。中でもJAL機体整備工場見学では、人の命を預かる機体の整備を責任持って真剣に仕事をされていました。私には、命をかけて仕事をされているように見えました。自分はそのようにできるか不安もありますが、仕事に対する姿勢を考える良い機会になりました。

★長崎県高総体～駅伝～



2年1組 原あかり
先月6日に行われた駅伝大会では女子が6位入賞、男子が15位という結果でした。男子も女子も昨年度より上位を目指して夏から走り込みました。今年は3年生の力を借りて尾崎先生や小原先生の熱いご指導や本番での全校応援などたくさんの方の支えがあって、襷を全員が繋ぐことができました。来年はさらに上位を目指して頑張ります。

★「第4回口加塾」を開催しました。

心に響く人生の達人セミナー
11月15日(金)口加高校体育館にて第4回口加塾を開催しました。今年の講師には、(有)「和泉屋」代表取締役社長井上確様(口加高校S41年度卒)をお招きして、「挑戦する力変化する力」の演題で、ご自身の高校時代から現在に至るまでのいろいろな成功・失敗談をエピソードを交えてご講演いただきました。

★校内弁論大会

*当日不在だった演題「eスポーツはスポーツに成り得るか」の弁士泉 夏月(2年)さんにも内容が評価されて優秀賞が贈られました。



最優秀賞
2年2組 山本 凜夏子
「目に見えるもの」

優秀賞
1年4組 藤下 琴音
「人が慣れると」

優秀賞
1年3組 田中 美楽
「LGBTについて」

★「高校生の税に関する作文」表彰式



令和元年11月27日(水)、本校校長室にて右記の3名に対し島原税務署の職員から表彰状の授与がありました。

- 受賞者
○島原税務署長賞
吉田さん(1年・福祉科)
「期末考査から考える増税」
- 島原税務署弘報協議会会長賞
綾部さん(1年・グローバルコース)
「公表する義務」
- 長崎県租税教育推進協議会代表幹事賞
立花さん(1年・グローバルコース)
「人生のパートナー」

★学年主任から一言



第3学年主任(東内)より

「希繫(きづな)」をスローガンに行われた、第69回体育祭で一致団結して素晴らしいリーダーシップを発揮した3年生が、それぞれの進路目標に向かい、一心不乱に努力を重ねた2学期が終わろうとしています。無事に自分の目標に到達した者、悔しい涙をのんだ者、それぞれが結果と向き合いながら、一歩一歩進んでいます。そんな中、32名の生徒がセンター試験に向かって、ラストスパートに入っています。受験は団体戦、最後の一人が進路を決定するまで、生徒、保護者、職員の一チーム、オール口加で戦い続けたいと思います。卒業までの残り2か月、応援ご協力をよろしくお願い致します。

第2学年主任(小原)より

12月10日(火)～13日(金)にかけて、2学年の修学旅行が実施されました。期間中は温暖な天候に終始恵まれ、現在の社会情勢にも関わりの深い日本オリンピックミュージアムや皇居などの訪問、国内トップの芸術集団である宝塚歌劇団の公演のほか、キャストたちが心掛ける「おもてなし」の姿勢を学んでからの東京ディズニーランドでは楽しみ方の視野も広がるなど、充実した時間を過ごしました。班別自主研修でも、事前に計画した行程に基づいて各班都内探訪を行い、心に残る多くの体験ができました。この旅行のために関わった全ての方々に感謝すると共に、各自の貴重な経験が今後の大きな飛躍・成長・自信の糧となることを期待してやみません。

第1学年主任(山内)より

時が経つのは本当に早いもので、入学から9カ月、2019年も間もなく幕を閉じようとしています。特に行事が盛り沢山だったこの2学期には、74回生の個性が溢れる瞬間にたくさん立ち会うことができ、心から嬉しく思っています(*^^)vさて、年末年始は1年間を振り返り、自身をChangeさせる大きな節目です。来る2020年、君達一人ひとりがこれまでに撒いてきた成長の種から、色とりどりの綺麗な花を咲かせられるよう、私たちも一笑懸命願いますよ。74th familyが更に輝きを増す1年になることを心から願っています。

★各科・コース主任から一言



グローバルコース

12月15日(日)南島原市口之津・南有馬で行われた「地域の力を考える集い」にグローバルコース1・2年生から研究班2班が参加しました。環境班が「与茂作川日記」、ビジネス班が「島原鉄道線路跡を利用したサイクリングロードでの観光客誘致」という題で、それぞれが「グローバル探究」の時間に行っている研究の成果を地域の方々に発表しました。また、地域の課題についてのディスカッションにも参加し、研究についてのご意見をいただくだけでなく、地域についての理解を深める貴重な機会となりました。

福祉科

11月16日(土)諫早市の長崎ウエスレヤン大学で行われた『福祉教育フェスティバル 2019高校生福祉大賞コンテスト』に福祉科1年生17名全員が参加しました。内容は、校外学習「ふくしらぼ」で学んだことを中心に、福祉科が開科してからこれまでの取り組みを対話形式で発表していききました。また、文化祭のステージで披露した「手話deダンス」も披露し、優秀賞をいただくことができました。応援に来ていただいた保護者の方々、ありがとうございました。今後も福祉科は、様々な発表やコンテストに参加していきます!



生活創造コース

口之津図書館クリスマスお話し会
12月7日(土)、口之津図書館のクリスマスお話し会に、本校の生活創造コース2年生が参加しました。手作りのペーパーアート「ねずみくんのチョコキ」とエプロンシアター「おむすびころりん」を披露しました。3人で演じるのは大変でしたが、多くの子どもたちが喜んでくれ、楽しいクリスマスお話し会になりました。子どもたちの笑顔に自然と私たちも笑顔になりました。今度は、若木保育園の保育園実習で、若木保育園の園児の前で披露する予定です。

